

○会長挨拶

ひと月たつといろいろと変わっている。コロナも下げ止まり。梅雨時で、熱中症も気を付けなければいけない。あと1ヶ月で1学期も終わる。

教育委員会からの通知が来たので「正しく学ぶこれからのコミュニティスクール」について紹介。全国の33.3%で導入されている。参考にしながら、進めていきたい。

○校長挨拶

日頃より学校運営に携わりいただきありがとうございます。コロナの対応でいろいろあったが、少しずつ学校行事ができる、校外学習等に参加できるようになった。子供たちはわくわくしている。このまま収まってよい体験ができるとよいなと考えている。熱中症についての資料について、東京都教育委員会から資料等がきた。発達段階に合わせて指導をした。保護者向けには、通地文を裏面につけて配布した。健康第一で、元気にいきいきに生活・活躍できるようにしていきたい。

○1年生の学習状況等について

スライドを使って説明。(1年生を迎える会、スポーツフェスティバルの様子(ダンス、玉入れの様子など)
<学習について>

国語などで、主体的な学びを進めている、ペア、グループ、かかわりを大切にしている。

算数：ブロックを使った学習、具体物を使うなど。

生活科：あさがおをそだてよう、学校探検について：2年生と一緒に。6年生に感謝の気持ちを伝えるなど)

図画工作：「ちょきちょきかざり」など。

休み時間の様子など。

内藤：1年の担任の先生は大変だと思う。1年生が2年生になったときの成長を見るのを楽しみにしている。担任の先生が苦勞していると思う。頑張ってください。

土志田：1年生のサポートで、2年と6年の話があったが、支援などかかわりがあるのか？

→たてわり班活動で、1～6年生が集まり、かかわっている。

青木：読み聞かせで1年生に行っている。1年生は慣れていないこともあり、指導が難しいと思う。教えるときの一番大事なところは？先生によって、指導が色々だと思う。片付けがなかなかできない子もいるが。

→子供たち同士で助け合うこともある。助けてくれる子をほめ、クラスみんなができるようになるようにする。

青木：子供も色々だから叱ることが難しいと思う。

内藤博孝：見守って、できるような環境をつくるのが大事だと思う。知ることによって、できることを積み重ねるとおもう。いろいろな子供たちがいるから、時間をかけてやるなど、先生がサポートしていくのだと思う。実際に、そのように行っているからよいと思う。

会長：主体的・協働的な学び、学年によって違うと思うが、子供の学びを引き出してください。

○けやき学級について

入級児童について、指導教員と在籍児童について、指導について(通級で個別指導)、きこえグループ、はじめの会、交流会、区内難聴学級交流会7月開催予定、保護者との連携について、在籍学校との連携、理解教育授業、施設について、感染予防対策について、入退級についての説明。

土志田：改善退級のお子さんはいらっしゃいますか？

→はやいおさんは、半年で退級する子もいる。ながく通級する子もいる。吃音は自分で頑張るといふ形の子もいる。言葉の教室の子は退級するケースが多い。難聴通級の子は最後までいることが多い。

土志田：保護者の声として、区内に3校。北西部にない。教育委員会の方に検討してもらおうようであるが、関係者の間で、話になることがあのか？

→難聴は区内1校。北部のおさんの保護者からは、通いにくいという意見もある。桃一小はなくなった。なく

なったものをもう一度というのは難しいときいた。

土志田：P協で、話があった。よく聞く内容である。

青木：ここに通うとしゃべるようになるのか？

→話すことが楽しい時間をたくさん作っている。変化はすごくあると思う。

青木：交流会があることで、親御さんにとっても良いと思う。

→おなじような障害がある子供たちや保護者がかかわれるので、安心していると思う。

蕨南：遠くの方はどのように通っているのか・

→保護者が連れてくる。ファミリーサポートの方が連れてくる場合もある。

青木：杉並区は北と南の交通の便はよくない。

蕨南：他の区で近い場合は、通えるのか？

→継続の場合は、まれに可能となる場合がある。

内藤博孝：環状八号線の下の地下鉄計画が、清掃工場建設で変わってしまったことも関係しているかもしれない。

蘆塚：バスの会社も違うので不便だと思う。

○関係団体から

望月：高井戸こどもまつりについて7月30日、31日2日間実施予定(チラシ参照)3年生までは保護者同伴。

1日4回実施予定。50名×4回。

会長：コロナで今までできていなかったから、今年は開催できよかった。楽しそう。

内藤：杉並清掃工場の見学が、コロナで3年間できなかった。今年は対策をとり、21日に高井戸小4クラス全部が見学実施した。子供たちは、楽しく過ごしていたと思う。11月にポスターは全員、作文は希望者に出してもらい、清掃工場と財団の幹部で審査し、11月13日に優秀作品の表彰式を行う予定。ポスターは、1年間掲示する予定。

校長：2年間見学できなかった。5年、6年も行けなかったので、今年度に見学予定。

内藤：対象の小学校は、高井戸小、高井戸東小、富士見が丘小。

内藤博孝：清掃工場の見学は、教育に重要にかかわってくる。清掃工場は建て替え時に、緑化等を行ってきた。一回見ておけば、興味をもち深く学んでくれると思う。杉並区90周年の会議として11月の座・高円寺で、正用記念財団の講演をする予定。有名なアニメ映画の場面となっているのが、高井戸周辺に似ている。高井戸村には、高井戸杉もあった。けやき、赤松、杉、がメインであった。清掃工場をつくることで、その様子が変わってしまった。昔の川の後もある。道になって残っている。清掃工場の建設について、反対した理由や建設時の配慮事項など。藤棚も移植した。建て替え時に藤棚を復活させた。蓮池も整備が必要。

会長：歴史があるから、モデルになっている。

内藤博孝：反対同盟の要望として、子供たちを中心とした施設をつくってほしいということだった。

会長：ありがとうございました。2学期から、土曜日にCSを開催する。学校の教員の働き方改革の一つとして。

校長：教員の勤務形態等もあるので、12時からなど時間を調整していく。

会長：7月は、14日に行う。土曜実施を考えていく。調整していきたい。

次回の予定7月14日(土) 18:30～